

第3 その他公営事業会計決算の概況

1 その他公営事業会計決算の特徴

令和4年度のその他公営事業会計決算は、国民健康保険事業会計決算、後期高齢者医療事業会計決算、介護保険事業会計決算の3事業である。

団塊の世代が後期高齢者医療へ移行したことに伴い、後期高齢者医療事業の保険給付費等が増加したため、決算規模（歳出額）は増加し、被保険者の減少により保険税及び都道府県支出金の歳入額が減少したことで、実質収支額が減少した。

表 決算規模の状況

区 分	決算規模					実質収支額			他会計繰入金		
	4年度		3年度		対前年度 増減率	4年度	3年度	対前年度 増減率	4年度	3年度	対前年度 増減率
	構成比	構成比	構成比	構成比							
国民健康保険事業会計											
事業勘定	127,330,636	30.2	127,939,945	31.3	△ 0.5	2,838,746	3,271,502	△ 13.2	12,185,608	12,132,454	0.4
直診勘定	1,150,902	0.3	1,112,051	0.2	3.5	103,238	75,843	36.1	591,460	578,399	2.3
後期高齢者医療事業会計											
市町村	17,262,790	4.1	16,745,604	4.0	3.1	113,782	66,020	72.3	6,198,085	6,149,606	0.8
広域連合	160,931,161	38.1	158,322,638	36.5	1.6	4,614,046	7,361,826	△ 37.3	0	0	-
介護保険事業会計											
保険事業勘定	115,142,300	27.3	116,147,554	27.9	△ 0.9	5,425,239	4,716,457	15.0	19,052,719	19,328,370	△ 1.4
介護サービス事業勘定	110,079	0.0	108,550	0.0	1.4	3,481	8,927	△ 61.0	51,644	54,130	△ 4.6
合 計	421,927,868	100.0	420,376,342	100.0	0.4	13,098,532	15,500,575	△ 15.5	38,079,516	38,242,959	△ 0.4

図 決算規模の推移

